

# 令和 3 年度 2 月補正予算（案）説明資料 （その 1）

1	2 月補正予算（案）（その 1）の概要	1 頁
2	歳入歳出総括	2 頁
3	歳入歳出財源内訳	3 頁
4	部局別総括	4 頁
5	補正予算事業	5 頁
6	繰越明許費補正	10 頁
7	債務負担行為補正	12 頁

令和 4 年 2 月  
総務部財政課

## 2月補正予算(案)(その1)の概要

### 1 補正予算の考え方

新型コロナウイルス感染症対策及び国の補正予算関連事業等を実施するため、緊急に予算計上が必要な事業について、補正予算を編成する。

### 2 補正予算(案)の概要

(単位:千円)

区 分	補 正 額	備 考
【一般会計(第21号)】	24,333,789	
1 新型コロナウイルス感染症対策	18,740,542	
2 国の補正予算関連事業	5,290,875	
3 その他の事業	302,372	

# 歳入歳出総括

(単位：千円)

## (1) 歳入

既決予算額 1,044,061,741

今回補正額 24,333,789

(内訳)

分担金及び負担金	155,319
国庫支出金	22,313,508
繰入金	773,462
県債	1,091,500

改予算額 1,068,395,530

## (2) 歳出

既決予算額 1,044,061,741

今回補正額 24,333,789

(内訳)

義務的経費	252,114
扶助費	252,114
投資的経費	4,948,705
普通建設事業費	4,948,705
補助事業費	4,948,705
その他の経費	19,132,970
物件費	1,086,653
補助費等	18,046,317

改予算額 1,068,395,530

## 歳入歳出財源内訳

(単位：千円)

区 分	補 正 額	財 源 内 訳			
		国庫支出金	県 債	その他の 特定財源	一般財源
(歳 入)					
分担金及び負担金	155,319			155,319	
国庫支出金	22,313,508	22,313,508			
繰入金	773,462				773,462
県債	1,091,500		1,091,500		
歳入合計	24,333,789	22,313,508	1,091,500	155,319	773,462
(歳 出)					
義務的経費	252,114	126,057			126,057
扶助費	252,114	126,057			126,057
投資的経費	4,948,705	3,689,371	987,000	155,319	117,015
普通建設事業費	4,948,705	3,689,371	987,000	155,319	117,015
補助事業費	4,948,705	3,689,371	987,000	155,319	117,015
その他の経費	19,132,970	18,498,080	104,500		530,390
物件費	1,086,653	541,075	104,500		441,078
補助費等	18,046,317	17,957,005			89,312
歳出合計	24,333,789	22,313,508	1,091,500	155,319	773,462

【参考】令和3年度末 財政調整基金残高 見込額 (単位：千円)

\	補正前 見込額 a	補正による取崩・積立		補正後 見込額 d(a-b+c)
		取崩 b	積立 c	
財政調整基金	1,521,558	773,462		748,096

# 部 局 別 総 括

【一般会計】

(単位:千円)

部 局 名	既決予算額	補正額	左 の 財 源 内 訳			
			国 庫	県 債	特 財	一 財
知 事 公 室	6,179,104	215,000	110,500	104,500		
子ども生活福祉部	115,514,195	11,331,749	11,331,749			
保 健 医 療 部	127,784,954	7,408,793	6,905,243			503,550
農 林 水 産 部	57,982,085	3,047,490	2,339,720	436,700	155,319	115,751
土 木 建 築 部	88,882,364	1,928,920	1,323,443	521,700		83,777
教 育 委 員 会	168,918,736	340,230	276,645			63,585
公 安 委 員 会	35,890,283	61,607	26,208	28,600		6,799
合 計	1,044,061,741	24,333,789	22,313,508	1,091,500	155,319	773,462

※歳入歳出予算補正の計上がある部局のみ掲載

# 一般会計補正予算（第21号）事業

## (1) 新型コロナウイルス感染症対策

(単位：千円)

番号	事業名	補正額	事業概要等	部局名
1	生活福祉資金貸付事業費	11,331,749	<p>個人向け緊急小口資金等の特例貸付に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：21,802,134千円 → 補正後：33,133,883千円</p> <p>【内訳】 補助金 11,331,749千円 (通常分(国予備費)3,883,380千円、国補正分7,448,369千円)</p> <p>【内容】 沖縄県社会福祉協議会に対し、個人向け緊急小口資金等の特例貸付に係る原資及び債権管理にかかる事務費を補助するための補正</p>	子ども生活福祉部
2	新型コロナウイルス感染症検査体制確保事業	996,597	<p>新型コロナウイルス感染症の検査体制の確保に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：3,121,121千円 → 補正後：4,117,718千円</p> <p>【内訳】 委託料 744,483千円、扶助費 252,114千円</p> <p>【内容】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う増額補正</p>	保健医療部
3	新型コロナウイルス感染症受入病床確保事業	4,978,332	<p>新型コロナウイルス感染症患者等の受け入れのため、医療機関が空床とした病床に対する支援に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：26,166,743千円 → 補正後：31,145,075千円</p> <p>【内訳】 補助金 4,978,332千円</p> <p>【内容】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う増額補正</p>	保健医療部
4	新型コロナウイルス感染症医療機関協礼金交付事業	1,433,864	<p>新型コロナウイルス感染症患者を受け入れた医療機関に対する協礼金に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：4,045,458千円 → 補正後：5,479,322千円</p> <p>【内訳】 報償費 1,433,864千円</p> <p>【内容】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う増額補正</p>	保健医療部

## (2) 国の補正予算関連事業

(単位：千円)

番号	事業名	補正額	事業概要等	部局名
1	防災対策事業費	210,000	<p>県民等の生命、身体及び財産を災害から保護するため、総合的かつ計画的な防災行政の整備及び推進に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：40,334千円 → 補正後：250,334千円</p> <p>【内訳】 委託料 210,000千円</p> <p>【内容】 各都道府県が設置している震度計の老朽化に伴う機器更新及びネットワークの光回線化に対応するための補正</p>	知事公室
2	防災システム運営事業	5,000	<p>現行防災情報システムの運営及び次期システム構築に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：270,480千円 → 補正後：275,480千円</p> <p>【内訳】 委託料 5,000千円</p> <p>【内容】 被害情報収集ハブへの接続先切替え及び情報連携を検証するための補正</p>	知事公室
3	農地整備事業(補助金事業)	1,297,075	<p>農業生産基盤の整備に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：2,310,196千円 → 補正後：3,607,271千円</p> <p>【内訳】 工事請負費 1,297,075千円</p> <p>【内容】 宮古島市山底地区ほか7地区の区画整理を実施するための補正</p>	農林水産部
4	水利施設整備事業(補助金事業)	1,001,509	<p>かんがい排水施設の整備に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：4,558,132千円 → 補正後：5,559,641千円</p> <p>【内訳】 工事請負費 1,001,509千円</p> <p>【内容】 宮古島市下南地区ほか8地区のかんがい排水施設を整備するための補正</p>	農林水産部
5	治山事業費(補助金事業)	137,500	<p>森林の維持造成を通じて山地災害から県民の生命、財産を保全し、また、水源のかん養、生活環境の保全・形成等を図る国土保全事業に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：698,739千円 → 補正後：836,239千円</p> <p>【内訳】 旅費 835千円、需用費 1,665千円 委託料 20,000千円、工事請負費 115,000千円</p> <p>【内容】 荒廃山地の復旧整備に係る調査測量設計及び防風・防潮機能が低下した箇所を森林整備を行うための補正</p>	農林水産部

(単位：千円)

番号	事業名	補正額	事業概要等	部局名
6	水産生産基盤整備事業	250,000	<p>漁港施設の耐震・耐津波・耐浪化等の対策に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：1,359,638千円 → 補正後：1,609,638千円</p> <p>【内訳】 工事請負費 250,000千円</p> <p>【内容】 大型化する台風等に対応するため、渡名喜漁港第2沖防波堤の改良工事をするための補正</p>	農林水産部
7	漁港機能増進事業	130,445	<p>漁港機能を増進する取組を推進するために要する経費</p> <p>【予算】 補正前：157,557千円 → 補正後：288,002千円</p> <p>【内訳】 委託料 61,000千円、工事請負費 69,445千円</p> <p>【内容】 糸満漁港の防舷材更新並びに荷川取漁港及び石垣漁港における機能保全計画更新のための補正</p>	農林水産部
8	水産業構造改善特別対策事業	141,649	<p>漁協等の共同利用のための施設整備に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：602,809千円 → 補正後：744,458千円</p> <p>【内訳】 補助金 141,649千円</p> <p>【内容】 沖縄県漁連等が整備する製氷施設ほか、漁業生産、流通に必要な基盤整備を支援するための補正</p>	農林水産部
9	道路メンテナンス事業	313,000	<p>県管理道路、橋梁等の大規模修繕・更新に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：727,000千円 → 補正後：1,040,000千円</p> <p>【内訳】 委託料 133,000千円、工事請負費 180,000千円</p> <p>【内容】 長寿命化修繕計画に基づき大保大橋ほか19箇所における修繕及び更新を追加実施するための補正</p>	土木建築部
10	無電柱化推進計画事業	132,800	<p>地方公共団体において定める無電柱化推進計画の推進に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：322,200千円 → 補正後：455,000千円</p> <p>【内訳】 委託料 102,500千円、工事請負費 7,800千円 負担金 22,500千円</p> <p>【内容】 無電柱化推進計画に沿って名護宜野座線ほか5路線で行う工事及び設計を追加実施するための補正</p>	土木建築部

(単位：千円)

番号	事業名	補正額	事業概要等	部局名
11	社会資本整備総合交付金(河川)	223,334	<p>二級河川において頻発する浸水被害の早期軽減を図るための河川改修に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：1,609,089千円 → 補正後：1,832,423千円</p> <p>【内訳】 委託料 70,000千円、工事請負費 153,334千円</p> <p>【内容】 名護市屋部川の改修に係る浚渫工事等の範囲の追加及び工事に必要な磁気探査等を追加実施するための経費</p>	土木建築部
12	総合流域防災事業費(基礎調査)	105,440	<p>土砂災害警戒区域等の指定を行うための基礎調査に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：88,560千円 → 補正後：194,000千円</p> <p>【内訳】 委託料 105,440千円</p> <p>【内容】 土砂災害警戒区域等の指定に向けた基礎調査及び危険と推定される盛土箇所等の点検調査を実施するための補正</p>	土木建築部
13	地すべり対策事業費(防災・安全)	311,375	<p>地すべり防止施設の整備に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：727,344千円 → 補正後：1,038,719千円</p> <p>【内訳】 委託料 40,500千円、工事請負費 270,875千円</p> <p>【内容】 地すべり防止施設の整備箇所増に伴い当間地区ほか7箇所で工事及び磁気探査等を追加実施するための補正</p>	土木建築部
14	急傾斜地崩壊対策事業費(防災・安全)	541,695	<p>急傾斜地崩壊防止対策施設の整備に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：334,335千円 → 補正後：876,030千円</p> <p>【内訳】 委託料 33,279千円、工事請負費 508,251千円 補償金 165千円</p> <p>【内容】 急傾斜崩壊防止対策施設の整備のため世富慶地区ほか5地区で工事等を追加実施するための補正</p>	土木建築部
15	県営住宅建設費(社会資本)	301,276	<p>公営住宅の建替事業等に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：1,845,573千円 → 補正後：2,146,849千円</p> <p>【内訳】 工事請負費 301,276千円</p> <p>【内容】 県営高原団地(第1期)の建替工事等を実施するための補正</p>	土木建築部

(単位：千円)

番号	事業名	補正額	事業概要等	部局名
16	教育情報化推進事業	127,170	<p>県立学校の教員用コンピュータやライセンスの調達に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：147,827千円 → 補正後：274,997千円</p> <p>【内訳】 備品購入費 127,170千円</p> <p>【内容】 各教科の指導におけるＩＣＴ機器の活用を推進するため、教員に対し指導用コンピュータを整備するための補正</p>	教育委員会
17	交通安全施設整備事業費(補助事業)	61,607	<p>交通安全施設の整備に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：943,049千円 → 補正後：1,004,656千円</p> <p>【内訳】 委託料 5,590千円 工事請負費 56,017千円</p> <p>【内容】 通学路等における交通安全の確保を目的とした、交通安全施設の整備を行うための補正</p>	公安委員会

## (3) その他の事業

(単位：千円)

番号	事業名	補正額	事業概要等	部局名
1	軽石被害に係る緊急支援事業	89,312	<p>漁業における軽石被害からの次期操業再開準備に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：0千円 → 補正後：89,312千円</p> <p>【内訳】 補助金 89,312千円</p> <p>【内容】 漁業における軽石被害からの操業再開に向けた燃料費の支援を行うための補正</p>	農林水産部
2	県立高等学校端末購入補助事業	213,060	<p>県立高等学校における令和4年度新1年生の学習用タブレット購入費用の一部補助に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：0千円 → 補正後：213,060千円</p> <p>【内訳】 補助金 213,060千円</p> <p>【内容】 県立高等学校における令和4年度新1年生に対し、学習用タブレット購入費用の一部を補助するための補正</p>	教育委員会

## 繰越明許費補正

(追加)

(単位：千円)

款	項	補正額	備考
2 総務費		479,521	
	6 防災費	479,521	防災対策事業費 他1事業
4 衛生費		6,641,014	
	5 医薬費	6,641,014	新型コロナウイルス感染症受入病床確保事業
6 農林水産業費		984,075	
	5 水産業費	984,075	水産業構造改善特別対策事業費 他2事業
8 土木費		4,709,110	
	2 道路橋りょう費	1,287,086	道路メンテナンス事業 他1事業
	3 河川海岸費	1,913,075	地すべり対策事業費(防災・安全) 他2事業
	6 住宅費	1,508,949	県営住宅建設費(社会資本)
9 警察費		61,607	
	2 警察活動費	61,607	交通安全施設整備事業費(補助事業)
10 教育費		340,230	
	1 教育総務費	340,230	県立高等学校端末購入補助事業 他1事業
合計		13,215,557	



## 債務負担行為補正

(追加)

事 項	期 間	限 度 額
		千円
治山事業費（補助金事業）	令和4年度	40,000
産業間連携による需要拡大促進事業	令和4年度	27,639
道路メンテナンス事業	令和4年度	300,000

## 債務負担行為補正

(変更)

事 項	期 間	限 度 額 (変 更 前)	限 度 額 (変 更 後)
漁業災害対策特別資金利子助成事業	令和4年度から 令和10年度まで	309	1,183 千円

令和 3 年度  
2 月補正予算（案）説明資料〔概要版〕  
（その 2）

1	2 月補正予算（案）（その 2）の概要	1 頁
2	歳入歳出総括	2 頁
3	歳入歳出財源内訳	3 頁
4	部局別総括	4 頁
5	主な事業の概要	5 頁
6	繰越明許費補正	7 頁
7	特別会計	8 頁

令和 4 年 2 月  
総務部財政課

## 2月補正予算(案)(その2)の概要

### (1) 補正予算の考え方

決算補正として扶助費等の義務的経費等について編成する。

### (2) 補正予算(案)の概要

(単位:千円)

区 分	補 正 額	備 考
【一般会計(第22号)】	51,086,809	
【特別会計】		
1 小規模企業者等設備導入資金 特別会計	△13,852	
2 下地島空港特別会計	—	財源振替
3 沿岸漁業改善資金特別会計	△30,000	
4 宜野湾港整備事業特別会計	17,909	
5 中城湾港(新港地区)整備事業 特別会計	1,735	
6 中城湾港マリン・タウン特別会計	△112,311	
7 駐車場事業特別会計	△21,300	
8 中城湾港(泡瀬地区)臨海部 土地造成事業特別会計	20,804	
9 公債管理特別会計	△432,274	
10 国民健康保険事業特別会計	7,457,287	

# 歳入歳出総括

【一般会計】

(単位:千円)

(1) 歳入

既決予算額 1,044,061,741  
 今回補正額 51,086,809

(内 訳)

県	税	18,446,341
地方消費税清算	金	8,588,045
地方譲与	税	7,565,116
市町村たばこ税	県交付金	128,004
地方特例	交付金	9,794
地方	交付税	24,439,493
使用料及び	手数料	△ 79,514
国庫	支出金	△ 9,080,617
財産	収 入	384,655
寄附	金	422,940
繰入	金	△ 2,005,680
繰越	金	5,438,842
諸	収 入	△ 1,546,110
県	債	△ 1,624,500

改 予 算 額 1,095,148,550

(2) 歳出

既決予算額 1,044,061,741  
 今回補正額 51,086,809

(内 訳)

義務的	経費	△ 1,133,483
人件	費	△ 420,829
扶助	費	△ 280,380
公債	費	△ 432,274
投資的	経費	△ 5,503,434
普通建設事業	費	△ 4,108,289
補助事業	費	△ 1,611,959
単独事業	費	△ 1,559,450
国直轄事業	費	△ 936,880
災害復旧事業	費	△ 1,395,145
補助事業	費	△ 1,377,545
単独事業	費	△ 17,600
その他の	経費	57,723,726
物件	費	3,197,266
補助	費等	△ 2,344,448
積立	金	56,594,517
繰出	金	302,411
貸付	金	△ 26,020

改 予 算 額 1,095,148,550

# 歳入歳出財源内訳

## 【一般会計】

(単位:千円)

項 目	既決予算額	補 正 額	左 の 財 源 内 訳			
			国庫支出金	県 債	その他特財	一般財源
<b>(歳入)</b>						
県 税	120,428,000	18,446,341				18,446,341
地方消費税清算金	55,498,046	8,588,045				8,588,045
地方譲与税	14,485,116	7,565,116				7,565,116
市町村たばこ税県交付金	393,907	128,004				128,004
地方特例交付金	586,000	9,794				9,794
地方交付税	215,400,000	24,439,493				24,439,493
使用料及び手数料	15,159,038	△ 79,514			△ 172,848	93,334
国庫支出金	442,277,182	△ 9,080,617	△ 9,080,617			
財産収入	2,535,985	384,655			384,655	
寄附金	39,344	422,940				422,940
繰入金	42,758,096	△ 2,005,680			△ 2,066,169	60,489
繰越金	1	5,438,842				5,438,842
諸収入	67,349,824	△ 1,546,110			△ 1,508,047	△ 38,063
県 債	65,932,800	△ 1,624,500		△ 1,060,700		△ 563,800
<b>歳入合計</b>	<b>1,044,061,741</b>	<b>51,086,809</b>	<b>△ 9,080,617</b>	<b>△ 1,060,700</b>	<b>△ 3,362,409</b>	<b>64,590,535</b>
<b>(歳出)</b>						
<b>義務的経費</b>	<b>311,927,755</b>	<b>△ 1,133,483</b>	<b>△ 141,282</b>		<b>△ 35,456</b>	<b>△ 956,745</b>
人件費	207,392,297	△ 420,829	9,002		△ 35,456	△ 394,375
扶助費	39,126,004	△ 280,380	△ 150,284			△ 130,096
公債費	65,409,454	△ 432,274				△ 432,274
<b>投資的経費</b>	<b>137,041,987</b>	<b>△ 5,503,434</b>	<b>△ 2,394,992</b>	<b>△ 1,060,700</b>	<b>△ 1,074,828</b>	<b>△ 972,914</b>
普通建設事業費	132,039,502	△ 4,108,289	△ 1,186,931	△ 913,000	△ 1,074,828	△ 933,530
補助事業費	110,409,906	△ 1,611,959	△ 1,186,931	62,500	△ 170,075	△ 317,453
単独事業費	18,106,932	△ 1,559,450		△ 343,200	△ 904,753	△ 311,497
国直轄事業費	3,522,664	△ 936,880		△ 632,300		△ 304,580
災害復旧事業費	4,702,294	△ 1,395,145	△ 1,208,061	△ 147,700		△ 39,384
補助事業費	4,406,621	△ 1,377,545	△ 1,208,061	△ 146,600		△ 22,884
単独事業費	295,673	△ 17,600		△ 1,100		△ 16,500
<b>その他の経費</b>	<b>595,091,999</b>	<b>57,723,726</b>	<b>△ 6,544,343</b>		<b>△ 2,252,125</b>	<b>66,520,194</b>
物件費	79,645,955	3,197,266	4,824,987		△ 1,406,243	△ 221,478
補助費等	438,516,986	△ 2,344,448	△ 11,242,438		△ 421,568	9,319,558
積立金	5,408,724	56,594,517	△ 126,892		△ 402,404	57,123,813
繰出金	13,770,554	302,411				302,411
貸付金	53,771,142	△ 26,020			△ 21,910	△ 4,110
<b>歳出合計</b>	<b>1,044,061,741</b>	<b>51,086,809</b>	<b>△ 9,080,617</b>	<b>△ 1,060,700</b>	<b>△ 3,362,409</b>	<b>64,590,535</b>

【参考】令和3年度末 主要基金残高 見込額  
〔一般会計補正予算(第21号)後見込み〕

(単位:千円)

	2月補正(第22号)前 見込額 a	2月補正(第22号) による取崩・積立		2月補正後 見込額 d(a-b+c)
		取崩 b	積立 c	
財政調整基金	748,096		34,526,033	35,274,129
減債基金	18,327,078		22,300,000	40,627,078
<b>2基金合計</b>	<b>19,075,174</b>	<b>0</b>	<b>56,826,033</b>	<b>75,901,207</b>

# 部局別総括

## 【一般会計】

(単位:千円)

部局名	既決予算額	補正額	左の財源内訳			
			国庫支出金	県債	その他特財	一般財源
知事公室	6,179,104	△ 20,495				△ 20,495
総務部	144,364,860	67,336,742	203,073		447,596	66,686,073
企画部	40,139,060	△ 232,168	△ 50,418		29,367	△ 211,117
環境部	4,767,889	△ 43,544		△ 28,100	△ 6,360	△ 9,084
子ども生活福祉部	115,514,195	1,047,082	557,029	△ 36,800	△ 253,944	780,797
保健医療部	127,784,954	△ 602,496	△ 340,079		△ 291,925	29,508
農林水産部	57,982,085	△ 1,569,660	△ 671,889	△ 61,000	△ 400,140	△ 436,631
商工労働部	225,537,049	△ 7,707,673	△ 6,141,591	△ 455,300	△ 46,310	△ 1,064,472
文化観光スポーツ部	25,417,260	△ 724,685	△ 906,131			181,446
土木建築部	88,882,364	△ 5,278,291	△ 1,468,156	△ 359,800	△ 2,747,166	△ 703,169
教育委員会	168,918,736	△ 773,994	△ 199,839	△ 119,700	△ 93,527	△ 360,928
公安委員会	35,890,283	△ 344,009	△ 62,616			△ 281,393
計	1,044,061,741	51,086,809	△ 9,080,617	△ 1,060,700	△ 3,362,409	64,590,535

※歳入歳出予算補正の計上がある部局のみ掲載

## 【特別会計】

(単位:千円)

会計名	既決予算額	補正額	左の財源内訳			
			国庫支出金	県債	その他特財	一般財源
小規模企業者等設備導入資金特別会計	1,083,166	△ 13,852		△ 11,081	△ 2,771	
下地島空港特別会計	368,255	0			28,940	△ 28,940
沿岸漁業改善資金特別会計	31,171	△ 30,000			△ 30,000	
宜野湾港整備事業特別会計	397,265	17,909			39,909	△ 22,000
中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	241,578	1,735			1,735	
中城湾港マリン・タウン特別会計	270,475	△ 112,311			△ 112,311	
駐車場事業特別会計	75,076	△ 21,300			△ 21,300	
中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	162,227	20,804		20,700	104	
公債管理特別会計	66,897,254	△ 432,274				△ 432,274
国民健康保険事業特別会計	159,178,178	7,457,287	1,404,829		5,699,107	353,351

※歳入歳出予算補正の計上がある会計のみ掲載

## 主な事業の概要（一般会計）

（単位：千円）

番号	事業名	補正額	事業概要等	部局名
1	生活保護援護費	340,192	<p>生活保護法に基づく被保護世帯への各種扶助費の支給等に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：10,374,766千円 → 補正後：10,714,958千円</p> <p>【内訳】 償還金 340,192千円</p> <p>【内容】 令和2年度実績に伴い国庫受入超過分を返還するための補正</p>	子ども生活福祉部
2	保育対策総合支援事業	522,554	<p>保育士を目指す者に対する修学資金の貸付及び保育補助者等の配置に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：334,402千円 → 補正後：856,956千円</p> <p>【内訳】 補助金 522,554千円</p> <p>【内容】 新型コロナウイルス感染症対策のため、保育所において消毒・除菌作業等の業務負担が大幅に増加したことに伴い、保育補助者や保育支援者の配置等が当初見込みを上回るための補正</p>	子ども生活福祉部
3	後期高齢者医療負担金等事業費	△ 715,644	<p>後期高齢者の療養給付等に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：14,390,721千円 → 補正後：13,675,077千円</p> <p>【内訳】 負担金 △715,644千円</p> <p>【内容】 後期高齢者の療養給付費等に要する実績が当初見込みを下回ることに伴う減額補正</p>	保健医療部
4	沖縄黒糖ブランディング実証支援事業	216,779	<p>黒糖の新規販路開拓のため食品製造業者等と連携した総合ブランディング等に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：0千円 → 補正後：216,779千円</p> <p>【内訳】 補助金 216,779千円</p> <p>【内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により積み上がった黒糖在庫について、黒糖の新規販路開拓のため実施する総合ブランディング等の取組を支援するための補正</p>	農林水産部
5	県単融資事業費	51,623	<p>県内中小企業の事業活動の円滑化のため、中小企業向け融資に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：55,149,722千円 → 補正後：55,201,345千円</p> <p>【内訳】 補助金 51,623千円</p> <p>【内容】 「新型コロナウイルス感染症対応資金」に係る利子補給を行うための補正</p>	商工労働部

(単位：千円)

番号	事業名	補正額	事業概要等	部局名
6	沖縄県新型コロナウイルス感染症対応中小企業事業資金調達支援基金	195,206	<p>新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けた中小企業者の資金調達支援のための基金に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：0千円 → 補正後：195,206千円</p> <p>【内訳】 積立金 195,206千円</p> <p>【内容】 「新型コロナウイルス感染症対応伴走型支援資金」に係る利子補給について、基金に積み増しを行うための補正</p>	商工労働部
7	集客施設等協力金支援事業	△ 7,374,926	<p>まん延防止等重点措置及び緊急事態措置期間中に県の時短営業要請・休業要請に応じた大規模施設等への協力金支給に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：10,509,565千円 → 補正後：3,134,639千円</p> <p>【内訳】 報償費 △7,303,497千円、委託料 △71,429千円</p> <p>【内容】 大規模集客施設等への協力金支給が当初見込みを下回ることに伴う減額補正</p>	商工労働部
8	地域観光事業支援	4,882,378	<p>県内旅行の割引事業実施に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：6,204,883千円 → 補正後：11,087,261千円</p> <p>【内訳】 委託料 4,882,378千円</p> <p>【内容】 割引事業の対象地域拡大や期間延長など、国の補助金交付要綱の改正を踏まえ、感染状況を考慮しつつ継続して実施するための補正</p>	文化観光スポーツ部
9	宿泊事業者感染症対策支援事業	△ 4,882,378	<p>宿泊事業者における感染症対策の強化等に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：6,811,324千円 → 補正後：1,928,946千円</p> <p>【内訳】 補助金 △4,882,378千円</p> <p>【内容】 補助金の実績減に伴う減額補正</p>	文化観光スポーツ部
10	河川等災害復旧事業費	△594,699	<p>暴風・洪水・豪雨等により生じた公共土木施設等（河川、道路、海岸等）に係る被災箇所の原形復旧に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：1,184,080千円 → 補正後：589,381千円</p> <p>【内訳】 委託料 △74,499千円、工事請負費 △460,200千円、公有財産購入費 △50,000千円、補償金 △10,000千円</p> <p>【内容】 災害復旧関連経費が当初見込みを下回ることに伴う減額補正</p>	土木建築部

## 繰越明許費補正(一般会計)

(単位:千円)

		令和3年度	令和2年度	増減額
一般会計	9月議決額	3,338,525	2,726,533	611,992
	11月議決額	9,631,688	9,821,059	△ 189,371
	2月補正額	116,537,505	112,588,839	3,948,666
	うち早期執行分 (補正第21号)	21,861,700	-	-
	うち通常分 (補正第22号)	94,675,805	-	-
	合計	129,507,718	125,136,431	4,371,287

# 特 別 会 計

(単位：千円)

番号	特別会計	補正額	事業概要等	部局名
1	小規模企業者等設備導入資金特別会計	△ 13,852	<p>中小企業高度化資金の貸付に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：1,083,166千円 → 補正後：1,069,314千円</p> <p>【内訳】 貸付金 △13,852千円</p> <p>【内容】 貸付対象事業費の変更に伴う減額補正</p>	商工労働部
2	沿岸漁業改善資金特別会計	△ 30,000	<p>沿岸漁業改善資金の貸付に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：31,171千円 → 補正後：1,171千円</p> <p>【内訳】 貸付金 △30,000千円</p> <p>【内容】 沿岸漁業改善資金貸付金の貸付需要低迷に伴う減額補正</p>	農林水産部
3	宜野湾港整備事業特別会計	17,909	<p>宜野湾港整備事業に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：397,265千円 → 補正後：415,174千円</p> <p>【内訳】 償還金 16,224千円、公課費 1,685千円</p> <p>【内容】 借入元金・利子の償還等を行うための補正</p>	土木建築部
4	中城湾港（新港地区）整備事業特別会計	1,735	<p>中城湾港（新港地区）整備事業に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：241,578千円 → 補正後：243,313千円</p> <p>【内訳】 償還金 1,735千円</p> <p>【内容】 借入元金・利子の償還を行うための補正</p>	土木建築部
5	中城湾港マリン・タウン特別会計	△ 112,311	<p>中城湾港マリンタウンプロジェクト（西原与那原地区）の埋立造成に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：270,475千円 → 補正後：158,164千円</p> <p>【内訳】 委託料 △10,498千円、工事請負費 △101,832千円 公債費 19千円</p> <p>【内容】 関係機関との調整に時間を要したこと等により、当初予定していた工事が実施できなくなったこと等に伴う減額補正</p>	土木建築部
6	駐車場事業特別会計	△ 21,300	<p>県民広場地下駐車場の管理運営に要する経費</p> <p>【予算】 補正前：75,076千円 → 補正後：53,776千円</p> <p>【内訳】 委託料 △1,300千円、工事請負費 △20,000千円</p> <p>【内容】 工事内容を縮小して執行したことに伴う減額補正</p>	土木建築部

(単位：千円)

番号	特別会計	補正額	事業概要等	部局名
7	中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計	20,804	中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業に要する経費 【予算】 補正前：162,227千円 → 補正後：183,031千円 【内訳】 償還金 20,804千円 【内容】 借入元金・利子の償還を行うための補正	土木建築部
8	公債管理特別会計	△ 432,274	公債費の管理に要する経費 【予算】 補正前：66,897,254千円 → 補正後：66,464,980千円 【内訳】 利子 △432,274千円 【内容】 借入利率が予定利率を下回ったことに伴う減額補正	総務部
9	国民健康保険事業特別会計	7,457,287	国民健康保険事業に要する経費 【予算】 補正前：159,178,178千円 → 補正後：166,635,465千円 【内訳】 償還金 4,452,231千円、繰出金 60,489千円 交付金 2,944,415千円、負担金 152千円 【内容】 令和3年度保険給付費が見込みを上回ったこと及び令和2年度療養給付費負担金等の精算を行うための補正	保健医療部

## 繰越明許費補正（特別会計）

(単位：千円)

		令和3年度	令和2年度	増減額
特別会計	9月議決額	0	0	0
	11月議決額	0	117,070	△ 117,070
	2月補正額	122,719	57,092	65,627
	合計	122,719	174,162	△ 51,443

## 沖縄県病院事業会計予算(案)の概要

令和4年度沖縄県病院事業会計予算(案)の概要 ……1頁

## 令和4年度沖縄県病院事業会計予算(案)の概要

### 1 予算案作成に関する基本方針

- 持続的な経営の健全化を目指す予算案の作成を行う。
- 各病院における患者数の動向及び経営状況を踏まえ、沖縄県立病院経営計画に掲げる3つの目標を達成する経営改善による効果を加味した予算案の作成を行う。
- 現下の経営状況を踏まえ、収益向上に繋がる取組及び費用の縮減・効率化の取組をなお一層推進し、効率的な企業経営を実現する予算案の作成を行う。

### 2 当初予算(案)の概要

#### (1) 業務予定量

(単位:床、人、%)

項目	令和4年度 当初	令和3年度 当初	増減	伸び率
病床数	2,149	2,149	0	0.0
年間患者延数	1,345,821	1,350,475	△ 4,654	△0.3
入院	598,407	608,471	△10,064	△1.7
外来	747,414	742,004	5,410	0.7
病院	695,748	695,318	430	0.1
診療所	51,666	46,686	4,980	10.7
1日平均患者数				
入院	1,639	1,667	△ 28	△1.7
外来	3,088	3,079	9	0.3
病院	2,875	2,885	△10	△0.3
診療所	213	194	19	9.8

※ 令和4年度診療日数:入院365日、外来242日、令和3年度診療日数:入院365日、外来241日

## (2) 収益的収支予算

(単位:千円、%)

科目	令和4年度		令和3年度		増減		
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	対R3当初	当初伸率	
収入	病院事業収益 A	65,389,571	100.0	64,477,280	100.0	912,291	1.4
	医業収益	52,332,022	80.0	51,766,709	80.3	565,313	1.1
	入院収益	38,143,310	58.3	37,704,354	58.5	438,956	1.2
	外来収益	12,028,655	18.4	11,972,975	18.6	55,680	0.5
	診療所収益	494,502	0.8	488,335	0.8	6,167	1.3
	その他医業収益	1,665,555	2.5	1,601,045	2.5	64,510	4.0
	(他会計負担金)	(901,341)	(1.4)	(930,301)	(1.4)	△ 28,960	△ 3.1
	医業外収益	12,879,108	19.7	11,584,735	18.0	1,294,373	11.2
	受取利息配当金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	他会計補助金	5,045,229	7.7	4,126,938	6.4	918,291	22.3
	国庫補助金	309,409	0.5	246,213	0.4	63,196	25.7
	負担金交付金	3,638,167	5.6	3,395,225	5.3	242,942	7.2
	長期前受金戻入	2,997,029	4.6	2,670,403	4.1	326,626	12.2
	その他医業外収益	889,273	1.4	1,145,955	1.8	△ 256,682	△ 22.4
	特別利益	178,441	0.3	1,125,836	1.7	△ 947,395	△ 84.2
	固定資産売却益	0	0.0	899,803	1.4	△ 899,803	皆減
	過年度損益修正益	161,015	0.2	171,387	0.3	△ 10,372	△ 6.1
	その他特別利益	17,426	0.0	54,646	0.1	△ 37,220	△ 68.1
	(再掲:一般会計繰入金)	(5,591,784)	(8.6)	(5,939,698)	(9.2)	△ 347,914	△ 5.9
支出	病院事業費用 B	67,434,168	100.0	66,880,031	100.0	554,137	0.8
	医業費用	66,252,093	98.2	64,731,119	96.8	1,520,974	2.3
	給与費	38,064,427	56.4	37,924,716	56.7	139,711	0.4
	(退職給付引当金繰入額)	(2,135,550)	(3.2)	(2,530,874)	(3.8)	(△ 395,324)	△ 15.6
	材料費	12,137,034	18.0	11,456,185	17.1	680,849	5.9
	経費	11,751,467	17.4	11,083,513	16.6	667,954	6.0
	減価償却費	3,856,820	5.7	3,843,809	5.7	13,011	0.3
	資産減耗費	93,471	0.1	76,020	0.1	17,451	23.0
	研究研修費	348,874	0.5	346,876	0.5	1,998	0.6
	医業外費用	856,490	1.3	1,118,431	1.7	△ 261,941	△ 23.4
	支払利息	371,584	0.6	415,419	0.6	△ 43,835	△ 10.6
	長期前払消費税勘定償却	183,670	0.3	155,435	0.2	28,235	18.2
	消費税及び地方消費税	75,188	0.1	76,444	0.1	△ 1,256	△ 1.6
	雑損失	226,048	0.3	471,133	0.7	△ 245,085	△ 52.0
	特別損失	315,585	0.5	1,020,481	1.5	△ 704,896	△ 69.1
	固定資産売却損	0	0.0	32,733	0.0	△ 32,733	皆減
	過年度損益修正損	277,286	0.4	247,212	0.4	30,074	12.2
	その他特別損失	38,299	0.1	740,536	1.1	△ 702,237	△ 94.8
	予備費	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
純損益 C(A-B)	△ 2,044,597		△ 2,402,751		358,154	14.9	
現金収支(※)	55,235		1,799		53,436	2970.3	

※ 現金支出を伴わない額を除く。

## 収 益

○入院収益は、前年度当初と比較し診療単価の増を見込んだこと等により、4億3,895万6千円の増(+1.2%)を見込んでいる。

○外来収益は、前年度当初と比較し外来患者数の増を見込んだこと等により、5,568万円の増(+0.5%)を見込んでいる。

○医業外収益は、他会計補助金、国庫補助金及び長期前受金戻入の増等により12億9,437万3千円の増(+11.2%)を見込んでいる。

## 費 用

○給与費は、給料及び手当等の増等により、1億3,971万1千円の増(+0.4%)を見込んでいる。

○経費は、燃料費及び委託料等の増等により、6億6,795万4千円の増(+6.0%)を見込んでいる。

○特別損失は、旧八重山病院の建物解体に伴う費用の減等により、7億489万6千円の減(△69.1%)を見込んでいる。

## 損 益

○令和4年度当初予算(案)における純損益は△20億4,459万7千円となり、令和3年度当初予算に比べて3億5,815万4千円改善(+14.9%)する見込み。

○現金収支(減価償却費や長期前払消費税勘定償却等の現金支出を伴わない費用の合計額から長期前受金戻入等の現金収入を伴わない収益の合計額を除いた額に純損益の額を加えた額)は、5,523万5千円となる見込み。

(3) 資本的収支予算

(単位:千円、%)

項目	令和4年度 当初予算額		令和3年度 当初予算額		増減額	伸び率	
		構成比		構成比			
収入	資本的収入 A	4,368,154	100.0	4,435,954	100.0	△ 67,800	△ 1.5
	企業債	2,307,500	52.8	2,449,200	55.2	△ 141,700	△ 5.8
	他会計負担金	1,998,685	45.8	1,927,229	43.4	71,456	3.7
	他会計補助金	30,996	0.7	16,624	0.4	14,372	86.5
	国庫補助金	30,972	0.7	42,900	1.0	△ 11,928	△ 27.8
	寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	(再掲:一般会計繰入金)	(1,998,685)	45.8	(1,927,229)	43.4	(71,456)	(3.7)
支出	資本的支出 B	6,471,265	100.0	6,232,703	100.0	238,562	3.8
	建設改良費	2,431,786	37.6	2,507,353	40.2	△ 75,567	△ 3.0
	施設整備費	(831,484)	(12.8)	(914,067)	(14.7)	(△82,583)	(△ 9.0)
	資産購入費	(1,542,683)	(23.8)	(1,529,286)	(24.5)	(13,397)	(0.9)
	リース資産購入費	(57,619)	(0.9)	(64,000)	(1.0)	(△6,381)	(△ 10.0)
	企業債償還金	3,839,474	59.3	3,525,345	56.6	314,129	8.9
	他会計借入金償還金	200,003	3.1	200,003	3.2	0	0.0
	無形固定資産	1	0.0	1	0.0	0	0.0
国庫補助金返還金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
資本的収入額が資本的支出額に 対し不足する額 C(A-B)	△2,103,111		△1,796,749		△ 306,362	△ 17.1	

○ 建設改良費のうち、主な施設整備費は、北部病院、宮古病院及び八重山病院における災害拠点病院施設整備事業(5億2,800万円)である。  
また、主な資産購入費は、中部病院における循環器用X線血管造影装置である。

○ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額21億311万1千円は、損益勘定留保資金で補てんするものとする。

## 企業局予算（案）の概要

1	令和4年度沖縄県水道事業会計予算(案)の概要……………	1
2	令和4年度沖縄県工業用水道事業会計予算(案)の概要……………	5

令和4年2月  
企業局

## 令和4年度沖縄県水道事業会計予算（案）の概要

### 1 予算編成の基本的考え方

- 水道事業においては、近年、老朽化した施設等の修繕・更新や、災害対策の強化等に必要な経費が増嵩<sup>ぞうすう</sup>しており、これまで以上に計画的、効率的かつ効果的な事業運営が必要となっている。
- 沖縄県企業局は、平成29年度に策定した「沖縄県企業局中長期計画」の下、企業としての経済性を最大限に発揮すると共に、安全で安心な水の安定供給に取り組むこととしている。
- 令和4年度は、安全で安心な水の安定供給に必要な経費を的確に計上しつつ、進捗中の水道広域化等の事業にも対応できるよう、当初予算を編成した。

### 2 令和4年度沖縄県水道事業会計予算（案）のポイント

#### (1) 業務の予定量

	令和4年度 当初	令和3年度 当初	増減数	増減率(%)
① 給水対象	那覇市ほか26市町村 及び1企業団	那覇市ほか26市町村 及び1企業団	0	—
② 年間給水量(千m <sup>3</sup> )	152,941	152,904	37	0.0
③ 一日平均給水量(千m <sup>3</sup> )	419	418	1	0.2

#### (2) 主要な建設改良事業

(単位:千円、%)

	令和4年度 当初	令和3年度 当初	増減額	増減率(%)
導送取水施設整備事業	5,071,057	4,221,713	849,344	20.1
水道広域化施設整備事業	2,442,455	4,759,707	△ 2,317,252	△ 48.7
北谷浄水場施設整備事業	508,772	950,221	△ 441,449	△ 46.5

## (3) 収益的収支の状況(予算議案第3条に定める予算)

(単位：千円、%)

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減額	増減率(%)
収益的収入 A	29,627,160	29,812,877	△ 185,717	△ 0.6
営業収益	17,262,674	17,261,827	847	0.0
うち給水収益	17,200,446	17,196,151	4,295	0.0
営業外収益	12,352,611	12,549,739	△ 197,128	△ 1.6
うち他会計補助金	58,966	69,967	△ 11,001	△ 15.7
うち長期前受金戻入	12,266,275	12,449,989	△ 183,714	△ 1.5
特別利益	11,875	1,311	10,564	805.8
うち固定資産売却益	534	1,310	△ 776	△ 59.2
うちその他特別利益	11,341	1	11,340	1,134,000.0
収益的支出 B	30,019,340	29,621,410	397,930	1.3
営業費用	28,762,998	28,202,927	560,071	2.0
うち人件費	1,986,244	2,019,627	△ 33,383	△ 1.7
うち委託料	1,644,477	1,486,851	157,626	10.6
うち修繕費	1,129,372	1,100,124	29,248	2.7
うち動力費	4,030,382	3,272,881	757,501	23.1
うち交付金	1,446,544	1,472,797	△ 26,253	△ 1.8
うち減価償却費	15,338,390	15,656,268	△ 317,878	△ 2.0
うち資産減耗費	267,207	234,910	32,297	13.7
営業外費用	1,234,587	1,409,127	△ 174,540	△ 12.4
うち支払利息	853,763	937,966	△ 84,203	△ 9.0
うち消費税及び地方消費税	369,959	459,397	△ 89,438	△ 19.5
特別損失等	21,755	9,356	12,399	132.5
うち固定資産売却損	14,632	0	14,632	皆増
うちその他特別損失	2,123	4,356	△ 2,233	△ 51.3
収支差額 C (A-B)	△ 392,180	191,467	△ 583,647	△ 304.8

## 【収益的収支の増減要因】

## ア 収益的収入

- 収益的収入は、対前年度△185,717千円・0.6%の減。

(内訳)

- ◆ 営業収益は、給水収益の増等により、847千円増、ほぼ横ばい。(0.0%増)
- ◆ 営業外収益は、平良川増圧ポンプ場等施設の減価償却費の減に伴う長期前受金戻入の減等により、△197,128千円・1.6%の減。

- ◆ 特別利益は、南部水道企業団への送水管譲渡に伴うその他特別利益の増等により、10,564千円・805.8%の増。

#### イ 収益的支出

- 収益的支出は、対前年度397,930千円・1.3%の増。
- 主な要因は、営業費用の動力費が757,501千円・23.1%の増となったこと等によるもの。

(内訳)

- ◆ 営業費用は、原油高に伴う動力費の増等により、560,071千円・2.0%の増。
- ◆ 営業外費用は、企業債元利金償還の進展に伴う減等により△174,540千円・12.4%の減。
- ◆ 特別損失等は、南部水道企業団への送水管譲渡に伴う固定資産売却損の増等により、12,399千円・132.5%の増。

#### (4) 資本的収支の状況(予算議案第4条に定める予算)

(単位:千円、%)

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減額	増減率(%)
資本的収入 A	8,719,328	11,414,632	△ 2,695,304	△ 23.6
企業債	1,756,400	2,173,200	△ 416,800	△ 19.2
国庫補助金	6,664,755	8,593,941	△ 1,929,186	△ 22.4
他会計補助金	296,025	345,165	△ 49,140	△ 14.2
固定資産売却代金	229	2,325	△ 2,096	△ 90.2
投資償還金 D	0	300,000	△ 300,000	皆減
その他資本的収入	1,919	1	1,918	191,800.0
資本的支出 B	14,181,418	16,121,120	△ 1,939,702	△ 12.0
建設改良費	10,291,499	12,200,823	△ 1,909,324	△ 15.6
拡張事業費(補助)	8,717,055	11,116,318	△ 2,399,263	△ 21.6
施設整備費(単独)	1,574,444	1,084,505	489,939	45.2
企業債償還金	3,889,234	3,903,985	△ 14,751	△ 0.4
国庫補助金返還金	685	16,312	△ 15,627	△ 95.8
差 額 C(A-B)	△ 5,462,090	△ 4,706,488	△ 755,602	16.1
差額(投資償還金除く)C-D	△ 5,462,090	△ 5,006,488	△ 455,602	9.1
補てん財源				
消費税資本的収支調整額	293,995	291,029	2,966	1.0
過年度分損益勘定留保資金	4,029,172	3,804,395	224,777	5.9
減債積立金	1,138,923	911,064	227,859	25.0

## 【資本的収支の増減要因】

### ア 資本的収入

- 資本的収入は、対前年度△2,695,304千円・23.6%の減。
- 主な要因は、国庫補助金の減少によるもの。

(内訳)

- ◆ 国庫補助金は、ハード交付金の減に伴い△1,929,186千円・22.4%の減。
- ◆ 他会計補助金は、臨時財政特例債償還の進展による補填費一般会計繰入金の減等により、△49,140千円・14.2%の減。
- ◆ 固定資産売却代金は、売却予定地の減により、△2,096千円・90.2%の減。
- ◆ 投資償還金の皆減により△300,000千円
- ◆ その他資本的収入は、西屋部導水管移設に伴う補償金の増により1,918千円。

### イ 資本的支出

- 資本的支出は、対前年度△1,939,702千円・12.0%の減。
- 主な要因は、国庫補助事業の減に伴い、建設改良費が△1,909,324千円・15.6%の減となったこと等によるもの。

(内訳)

- ◆ 建設改良費のうち、拡張事業費(補助)は、国庫補助事業の減及び、海水淡水化施設整備費等の減等により、△2,399,263千円・21.6%の減。
- ◆ 施設整備費(単独)は、県単工事請負費の増等により、489,939千円・45.2%の増。
- ◆ 企業債償還金は、償還の進展により、△14,751千円・0.4%の減。
- ◆ 国庫補助金返還金は、談合違約金返還の終了により、△15,627千円・95.8%の減。

## 令和4年度沖縄県工業用水道事業会計予算（案）の概要

### 1 予算編成の基本的考え方

- 水道事業会計と同様に、老朽化施設の修繕・更新、災害対策の強化等、工業用水の安定供給に必要な経費を確保するよう当初予算を編成した。

### 2 令和4年度沖縄県工業用水道事業会計予算（案）のポイント

#### (1) 業務の予定量

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減数	増減率(%)
① 給水対象(事業所)	106	107	△ 1	△ 0.9
② 年間給水量(千m <sup>3</sup> )	9,209	9,472	△ 263	△ 2.8
③ 一日平均給水量(千m <sup>3</sup> )	25	25	0	0.0

#### (2) 主要な建設改良事業

(単位:千円、%)

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減額	増減率(%)
導水施設整備事業	32,730	36,733	△ 4,003	△ 10.9
配水施設整備事業	0	76,505	△ 76,505	皆減

**(3) 収益的収支の状況(予算議案第3条に定める予算)**

(単位:千円、%)

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減額	増減率(%)
収益的収入 A	672,824	713,932	△ 41,108	△ 5.8
営業収益	364,101	377,545	△ 13,444	△ 3.6
給水収益	364,101	377,545	△ 13,444	△ 3.6
営業外収益	308,722	336,386	△ 27,664	△ 8.2
うち他会計補助金	26,710	47,058	△ 20,348	△ 43.2
うち長期前受金戻入	281,579	288,679	△ 7,100	△ 2.5
特別利益	1	1	0	0.0
収益的支出 B	689,358	658,876	30,482	4.6
営業費用	672,852	642,086	30,766	4.8
うち人件費	27,290	29,023	△ 1,733	△ 6.0
うち動力費	88,921	61,796	27,125	43.9
うち修繕費	18,947	18,689	258	1.4
うち負担金	140,521	134,147	6,374	4.8
うち減価償却費	323,358	333,533	△ 10,175	△ 3.1
うち資産減耗費	141	1,002	△ 861	△ 85.9
営業外費用	12,345	16,289	△ 3,944	△ 24.2
うち支払利息	5,572	6,389	△ 817	△ 12.8
うち消費税及び地方消費税	6,773	9,900	△ 3,127	△ 31.6
特別損失等	4,161	501	3,660	730.5
収支差額 C(A-B)	△ 16,534	55,056	△ 71,590	△ 130.0

**【収益的収支の増減要因】****ア 収益的収入**

- 収益的収入は、対前年度△41,108千円・5.8%の減。
- 主な要因は、営業外収益の他会計補助金が△20,348千円・43.2%の減によるもの。

(内訳)

- ◆ 営業収益は、給水収益の減により、△13,444千円・3.6%の減。
- ◆ 営業外収益は、契約水量の増に伴う他会計補助金の減等により、△27,664千円・8.2%の減。

## イ 収益的支出

- 収益的支出は、対前年度30,482千円・4.6%の増。
- 主な要因は、営業費用の動力費が27,125千円・43.9%の増によるもの。  
(内訳)

- ◆ 営業費用は、原油高に伴う動力費の増等により、30,766千円・4.8%の増。
- ◆ 営業外費用は、動力費等の増に伴う消費税及び地方消費税の減等により、△3,944千円・24.2%の減。
- ◆ 特別損失等は、石綿管収集運搬業務（ACP管）の実施に伴う、その他特別損失の増により、3,660千円・730.5%の増。

## (4) 資本的収支の状況(予算議案第4条に定める予算)

(単位:千円、%)

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減額	増減率(%)
資本的収入 A	28,144	129,792	△ 101,648	△ 78.3
国庫補助金	22,092	67,828	△ 45,736	△ 67.4
他会計補助金	6,052	11,964	△ 5,912	△ 49.4
投資償還金 D	0	50,000	△ 50,000	皆減
資本的支出 B	89,012	176,767	△ 87,755	△ 49.6
建設改良費	48,073	134,771	△ 86,698	△ 64.3
施設整備費(補助)	32,730	113,238	△ 80,508	△ 71.1
施設整備費(単独)	15,343	21,533	△ 6,190	△ 28.7
企業債償還金等	40,939	41,996	△ 1,057	△ 2.5
差額C(A-B)	△ 60,868	△ 46,975	△ 13,893	29.6
差額(投資償還金除く) C-D	△ 60,868	△ 96,975	36,107	△ 37.2
補てん財源				
消費税資本的収支調整額	1,041	4,177	△ 3,136	△ 75.1
建設改良積立金	24,997	62,778	△ 37,781	△ 60.2
減債積立金	34,875	30,020	4,855	16.2

### 【資本的収支の増減要因】

#### ア 資本的収入

- 資本的収入は、対前年度△101,648千円・78.3%の減。
- 主な要因は、投資償還金が△50,000千円・皆減によるもの。

(内訳)

- ◆ 国庫補助金は、配水施設整備事業の減等により△45,736千円・67.4%の減。
- ◆ 他会計補助金は、先行投資施設維持経費に係る給水量の減により、△5,912千円・49.4%の減。
- ◆ 投資償還金は、△50,000千円・皆減。

イ 資本的支出

- 資本的支出は、対前年度△87,755千円・49.6%の減。
- 主な要因は、建設改良費が△86,698千円・64.3%の減によるもの。

(内訳)

- ◆ 建設改良費のうち、施設整備費(補助)は、配水施設整備事業の減等により、△80,508千円・71.1%の減。
- ◆ 施設整備費(単独)は、県単工事費の減により△6,190千円・28.7%の減。
- ◆ 企業債償還金等は、企業債償還の進展等により、△1,057千円・2.5%の減。

# 沖縄県流域下水道事業会計予算(案)の概要

令和4年度沖縄県流域下水道事業会計予算(案)の概要・・・・・・・・・・ 1

令和4年2月  
土木建築部

## 令和4年度沖縄県流域下水道事業会計予算（案）の概要

### 1 予算編成の基本的な考え方

- 下水道事業においては、近年、施設の老朽化に伴う維持管理費の増加のほか、災害対策の強化等に必要な経費が増加している。
- 令和4年度予算は、老朽化施設の修繕・更新、災害対策の強化等、安定的な汚水処理に必要な経費を確保するよう、当初予算を編成した。

### 2 令和4年度沖縄県流域下水道事業会計予算（案）のポイント

#### （1）業務の予定量

	令和4年度 当初	令和3年度 当初	増減数	増減率 (%)
流域関連市町村	那覇市ほか 14市町村	那覇市ほか 14市町村	—	—
年間総処理水量 (千m <sup>3</sup> )	108,810	107,467	1,342	1.2
1日平均処理水量 (千m <sup>3</sup> )	298	294	4	1.4

※小数点以下を四捨五入しているため増減率に差が生じている

#### （2）主要な建設改良事業

（単位：千円）

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減額	増減率 (%)
中部流域 下水道事業	5,662,695	5,891,573	△228,878	△3.9
中城湾流域 下水道事業	355,003	303,912	51,091	16.8
中城湾南部流域 下水道事業	97,199	710,967	△613,768	△86.3
計	6,114,897	6,906,452	△791,555	△11.5

## (3) 収益的収支の状況(予算議案第3条に定める予算)

(単位:千円、%)

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減額	増減率(%)
収益的収入 A	11,769,868	11,541,312	228,556	2.0
営業収益	5,603,156	5,438,771	164,385	3.0
うち維持管理負担金	5,424,678	5,278,916	145,762	2.8
営業外収益	6,166,712	6,102,541	64,171	1.1
うち他会計補助金	956,435	947,150	9,285	1.0
うち長期前受金戻入	5,208,658	5,153,979	54,679	1.1
収益的支出 B	12,190,606	11,502,675	687,931	6.0
営業費用	11,849,100	11,158,245	690,855	6.2
うち人件費	366,672	364,764	1,908	0.5
うち委託料	3,092,331	2,839,920	252,411	8.9
うち修繕費	847,722	635,986	211,736	33.3
うち動力費	806,622	684,302	122,320	25.8
うち薬品費	385,203	382,338	2,865	0.7
うち減価償却費	6,125,805	6,068,554	57,251	0.9
うち資産減耗費	50,087	29,357	20,730	70.6
営業外費用	338,505	341,430	△2,925	△0.9
うち支払利息	293,940	305,828	△11,888	△3.9
うち消費税及び地方消費税	43,977	35,014	8,963	25.6
特別損失	1	0	1	皆増
その他特別損失	1	0	1	皆増
予備費	3,000	3,000	0	0
収支差額 C(A-B)	△420,738	38,637	△459,375	△1,089

- 収益的収入は前年度に比べて2億2,855万6千円の増となっており、収益的支出は6億8,793万1千円の増となっている。
- これにより、令和4年度当初予算(案)における収益的収支差額は△4億2,073万8千円となり、前年度との差額は4億5,937万5千円となっている。
- これは、収益的収入における維持管理負担金が増加したこと、収益的支出における委託料・修繕費および動力費が増加したことが主な要因である。

## (4) 資本的収支の状況(予算議案第4条に定める予算)

(単位:千円、%)

	令和4年度当初	令和3年度当初	増減額	増減率(%)
資本的収入 A	6,097,255	6,856,644	△759,389	△11.1
企業債	1,869,100	1,339,900	529,200	39.5
国庫補助金	3,490,779	4,572,400	△1,081,621	△23.7
他会計補助金	3,442	3,456	△14	△0.4
建設負担金	733,934	940,888	△206,954	△22.0
資本的支出 B	7,330,651	8,138,201	△807,550	△9.9
建設改良費	6,123,924	6,927,082	△803,158	△11.6
企業債償還金	1,149,893	1,154,218	△4,325	△0.4
国庫補助金返還金	0	57	△57	皆減
建設負担金返還金	0	10	△10	皆減
他会計長期借入金償還金	56,834	56,834	0	0
収支差額 C(A-B)	△1,233,396	△1,281,557	△48,161	△3.8
補てん財源	1,233,396	1,281,557	△48,161	△3.8
過年度消費税資本的収支調整額	27,931	31,067	△3,136	△10.1
引継金	0	203,583	△203,583	皆減
過年度分損益勘定留保資金	906,865	953,133	△46,268	△3.1
当年度分損益勘定留保資金	0	93,774	△93,774	皆減
減債積立金	298,600	0	298,600	皆増

- 資本的支出は、対前年度8億755万円の減となっている。主な要因は、国庫補助事業の減に伴い建設改良費が8億315万8千円の減となったことによるものである。
- 建設改良費の主な内容は、那覇及び宜野湾浄化センターにおける水処理施設改築(耐震化)にかかる建設改良工事である。
- 収支差額のマイナス12億3,339万6千円については、過年度分損益勘定留保資金9億686万5千円等で補てんする。

# 沖縄県流域下水道事業会計補正予算(案)の概要

(令和3年度沖縄県流域下水道事業会計補正予算(第1号)(案))

令和4年2月  
土木建築部

## 令和3年度沖縄県流域下水道事業会計補正予算（第1号）（案）の概要

今回の補正は、国の令和3年度補正予算に係る社会資本整備総合交付金を活用し、中部流域における終末処理場の耐震化を図るため、資本的収支予算を増額するものである。

### ○ 主要な建設改良事業 単位：千円

	R3 既決予定額 A	補正額 B	R3 予算額(補正後) C	増減率 C/A
主要な建設改良事業	6,906,452	352,000	7,258,452	105.1%
中部流域下水道事業	5,891,573	352,000	6,243,573	106.0%

### ○ 資本的収入 単位：千円

	R3 既決予定額 A	補正額 B	R3 予算額(補正後) C	増減率 C/A
資本的収入	6,856,644	352,000	7,208,644	105.1%
企業債	1,339,900	44,000	1,383,900	103.3%
国庫補助金	4,572,400	264,000	4,836,400	105.8%
建設負担金	940,888	44,000	984,888	104.7%

### ○ 資本的支出 単位：千円

	R3 既決予定額 A	補正額 B	R3 予算額(補正後) C	増減率 C/A
資本的支出	8,138,201	352,000	8,490,201	104.3%
建設改良費	6,927,082	352,000	7,279,082	105.1%

### ○補正の内訳

- ・ 宜野湾浄化センター第3系2号汚泥消化タンク築造工事